

■基調報告者



ヤーション・ホアン 〈Yasheng HUANG〉

マサチューセッツ工科大学スローン経営学大学院教授

ミシガン大学助教授，ハーバード大学准教授，世界銀行顧問などを経て，2003年からマサチューセッツ工科大学准教授。2004年から現職。主な研究分野は国際ビジネス，政治経済学，制度研究。主な著書に *FDI in China: An Asian Perspective* (Chinese University Press, 1999), *Inflation and Investment Controls in China: The Political Economy of Central-Local Relations During the Reform Era* (Cambridge University Press, 1999), *Selling China: Foreign Direct Investment During the Reform Era* (Cambridge University Press, 2003) などがある。

■パネリスト

(肩書きはいずれも当時)



柳 欣 〈LIU Xin〉

南開大学経済学院教授

南開大学卒。経済学博士。南開大学経済研究所所長，同政治経済学研究センター常務副主任，『南開経済研究』副編集長，『政治経済学評論』編集長などを兼任。主な研究分野は経済思想史，ケインズ経済学研究，貨幣及び資本理論。主な著書に『資本理論——価値，分配与増長理論』(陝西人民出版社，1994)，『社会主義労働与労働価値論研究』(南開大学出版社，2002) がある。



大橋英夫 〈OHASHI Hideo〉

専修大学経済学部教授

上智大学文学部卒，筑波大学大学院単位取得。三菱総合研究所研究員，在香港日本国総領事館専門調査員，専修大学経済学部講師，助教授を経て，2000年より現職。この間，ジョージ・ワシントン大学客員研究員，カリフォルニア大学サンディエゴ校客員教授。主な研究分野はアジア経済論・開発経済学。主な著書に『米中経済摩擦：中国経済の国際展開』(勁草書房，1998)，『国際開発の地域比較』(共著，中央経済社，2000)，『経済の国際化 (シリーズ現代中国経済 5)』(名古屋大学出版会，2003) がある。



紀 元 〈JI Yuan〉

中国労働関係学院副教授

北京師範大学哲学系，北京大学経済学院卒。中国労働関係学院講師を経て，1998年から現職 (貨幣銀行学，証券投資学担当)。主な研究分野は資本市場論。主な著書に『証券投資の規範与運作』(中共中央党校出版社，1996)，『証券投資論引論』(工商出版社，1998)，『現代経済与企業基本理論』(中国物価出版社，2002) がある。



古澤賢治 (FURUSAWA Kenji)

愛知大学現代中国学部教授 [国際中国学研究センター委員]

愛知大学法経学部卒、大阪市立大学大学院博士課程修了。博士(経済学)。大阪市立大学経済研究所教授、所長を経て、2004年から現職。この間、在中華人民共和国日本大使館専門調査員、天津社会科学院客座教授等を兼任。主な研究分野は中国経済の蓄積構造、中国の経済改革と対外開放、アジア新工業化のダイナミズム。主な著書に『アジア経済論』(共著、ミネルヴァ書房、1993)、『中国経済の歴史的展開』(ミネルヴァ書房、1993)、『イントラ・アジア貿易と新工業化』(共著、東京大学出版会、1997)がある。



佐藤元彦 (SATO Motohiko)

愛知大学経済学部長・教授

慶応義塾大学経済学部卒。日本学術振興会特別研究員、愛知大学経済学部助教授などを経て、2002年から現職(2003年より経済学部長)。主な研究分野は国際開発論、アジア太平洋経済論。主な著書に『脱貧困のための国際開発論』(築地書館、2002)、『東アジア開発モデルの再検討』(共著、中部大学産業経済研究所、2002)、『近代に生きる(講座オセアニア③)』(共著、東京大学出版会、1994)がある。



川井伸一 (KAWAI Shinichi)

愛知大学経営学部教授 [国際中国学研究センター委員]

東京大学大学院国際関係論博士課程修了。日本国際問題研究所研究員、在中国日本国大使館専門調査員、愛知大学経営学部助教授を経て、1995年より現職。主な研究分野は中国企業経営論、比較経営論、株式会社のコーポレート・ガバナンス比較/中国国有企業改革。主な著書に『中国上場企業——内部者支配のガバナンス』(創土社、2003)、『中国企業改革の研究』(中央経済社、1996)、『中国企業とソ連モデル——長制の指摘研究』(アジア政経学会、1991)がある。



ルー・ディン (LU Ding)

シンガポール国立大学経済学部准教授

ノースウエスタン大学博士課程修了、Ph.D.。ノースウエスタン大学東アジア研究所研究員、ビクトリア大学アジア太平洋センター研究員を経て現職。2004年4月～7月愛知大学国際中国学研究センター訪問教授を兼任。主な研究分野は中国を含むアジア太平洋地域経済。主な著書に *Entrepreneurship in Suppressed Markets: China's Private Sector Experience* (New York: Garland, 1994)、*State Intervention and Business in China: The Role of Preferential Policies* (UK: Edward Elgar, 1997)、*China's Telecommunications Market: Entering a New Competitive Age* (UK: Edward Elgar, 2004)がある。



大原盛樹 (OHARA Moriki)

日本貿易振興機構アジア経済研究所新領域研究センター研究員

東京外国語大学卒、ロンドン大学大学院経済学修士課程修了。1993年アジア経済研究所入所。1997～99年に中国社会科学院工業経済研究所と四川省社会科学院経済研究所で客員研究員。2004年から東京外国語大学大学院客員教授を兼任。研究分野は中国産業、企業論。主な著書に『中国の台頭とアジア諸国の機械関連産業』(編著、アジア経済研究所、2003)、『企業間分業関係の進化：中国オートバイ産業に見る競争環境の変化と企業の能力』

蓄積』（アジア経済研究所研究成果報告書，2004），「中国企業分工関係の風険管理と発展促進機制——摩托車，家電産業的日中比較研究」（共著，『戦略与管理』1999年第三期）がある。



服部健治 (HATTORI Kenji)

愛知大学現代中国学部教授 [国際中国学研究センター委員]

大阪外国語大学卒，南カリフォルニア大学大学院修士課程修了。財団法人日中経済協会北京事務所副所長，調査研究課長，企画調整課長，日中投資促進機構北京事務所首席代表を経て，2001年から現職。主な研究分野は中国の経済構造，中国市場と直接投資，国境貿易。主な著書に『アジア工業化の軌跡』（共著，アジア経済研究所，1991），『アジア時代の日中関係』（共著，サイマル出版会，1995），『中国経済Q & A』（共著，亜紀書房，1998）がある。

■コーディネーター.....



高橋五郎 (TAKAHASHI Goro)

愛知大学現代中国学部教授 [国際中国学研究センター委員]

千葉大学大学院自然科学研究科博士課程修了。農学博士。宮崎産業経営大学教授を経て1997年から現職。主な研究分野は中国社会調査法，中国農村経済，アジア華僑・華人論。主な著書・論文に『国際社会調査』（財団法人農林統計協会，2000），「水平分業化する中国とASEAN 5カ国貿易——財別長期貿易特化係数分析による考察」（『愛知大学国際問題研究所紀要』第122号，2004），「小農技術と自然破壊——雲南にみる実情と今後」（『農林統計調査』vol. 53第4～5号，2003），『世界食料の展望——21世紀の予測』（訳）（1998）D. O. ミッチェル他がある。